医療機関向け

令和８年１１月２５日改定

針刺し後のＨＩＶ感染予防薬の供給について

１　ＨＩＶ予防薬の供給体制について

県では、医療機関等で針刺し事故が発生した場合のＨＩＶ感染防止を図るため、「針刺し後のＨＩＶ感染防止体制の整備について」（平成 11 年８月３０日付け健医疾発第 90 号、医薬安第 105 号保健医療局エイズ疾病対策課長・医薬安全局安全対策課長通知）で必要とされるエイズ予防薬（以下「予防薬」という。）を購入、備蓄することにより、医療機関からの予防薬の供給依頼に速やかに対応することとしています。

２　予防薬の種類及び供給量について

種類	供給量
ビクタルビ（BIC/TAF/FTC）	１瓶（28 錠：28 日分）

※現在備蓄している予防薬（ツルバダ及びアイセントレス）の有効期限に応じ、備蓄先４か所を順次ビクタルビへ切り替えます。

３　予防薬の供給依頼方法について

医療機関等において針刺し事故が発生し、予防薬の投与を必要とする場合、備蓄先である一般社団法人宮城県医薬品卸売業協会（株式会社バイタルネット）に直接医療機関から供給を依頼します。（土日祝日や夜間においても対応可能です。）

４　予防薬の搬送方法について

株式会社バイタルネットが、医療機関まで搬送します。

※参考：針刺し後のＨＩＶ感染予防薬供給要領（抜粋）

「予防薬の輸送に要した実費は、県が予防薬を購入する代金に含まれるものとする。」

５　供給金額について

予防薬の価格は薬価とします。（後日、県へ納入していただきます。）

６　備蓄場所

下記の４箇所＊で備蓄しています。（近隣の支店へ連絡してください。）

備蓄先	電話
株式会社バイタルネット　仙台中央支店＊	022-232-9701
株式会社バイタルネット　仙台支店	022-218-6100
株式会社バイタルネット　南仙台支店	022-384-8930
株式会社バイタルネット　大崎支店＊	0229-28-2695
株式会社バイタルネット　石巻支店＊	0225-23-1275
株式会社バイタルネット　気仙沼支店＊	0226-25-7974

７　問い合わせ先

宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課感染症対策班（022-211-3644）